

会議の 公開・非公開の別	公開	【開催日】令和5年8月1日（火）		
会議録の 公開・非公開の別	公開	【時間】10時00分～11時30分		
		【場所】岸和田市役所 新館4階 第1委員会室		
		【傍聴人数】1名		
【名称】令和5年度第2回岸和田市指定管理者審査委員会				
【出席者】○は出席、■は欠席				
中川	池内	山本	細井	南方
○	○	○	○	○
《施設所管課》水とみどり課：黒見課長、魚野参事、寺谷担当長、尾方主任 スポーツ振興課：河内課長、畑部主幹				
《事務局》行財政改革課：小林課長、金永担当長、出口主査、甲地主任				
【議題等】				
1. 公園・児童遊園等及び体育館・運動広場等における指定管理者の募集関係資料の審査 2. その他				
1. <u>公園・児童遊園等及び体育館・運動広場等における指定管理者の募集関係資料の審査</u>				
水とみどり課及びスポーツ振興課より、公園・児童遊園等及び体育館・運動広場等における指定管理者の募集関係資料に関して説明。				
共通仕様書の内容に関し、下記2点について訂正及び追記を説明。				
<ul style="list-style-type: none"> ・「<u>2 管理運営の基本方針</u>」、(4) 協働」の文章中、団体名称を下記のとおり訂正。 NPO 法人岸和田市体育協会 ⇒ NPO 法人岸和田市スポーツ協会 ・「<u>13 法令等の遵守</u>」の(22)の次に下記法律を追記し、「(23) その他、関連法規等」を「(24) その他、関連法規等」に改める。 (23) 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律 				
また、指定管理者候補者は原則公募により選定することとしているが、一定の要件のもと指定管理者候補者を非公募で指名可能である。今回、指定管理期間2年間、非公募により現指定管理者を次期指定管理者候補者に指名することについて、下記事項を検討するための期間として必要である旨、説明。				
<ul style="list-style-type: none"> ・管理する施設の規模が膨大であり、受注できる事業者が限定的となっていることから、業種業態の異なる公園とスポーツ施設の分割発注を目指しており、施設の機能と集客力に着目した適切なグルーピングを検討する必要がある。 ・中央公園のプールを再整備し、全天候型屋内プールとする検討のため、サウディング型市場調査を行っているところであり、結果次第では中央公園及び総合体育館の業務仕様に大きな影響を与える可能性がある。 ・令和5年2月に策定した「スマート公園・岸和田～アクションプラン～」に基づく公園のリニューアル、民間活力の導入に取り組むにあたり、施設整備の内容・手法・工程を具体化したうえで、指定管理の条件との整合性を図る必要があり、検討に一定期間を要する。 				
【質疑・意見概要】				

委 員：非公募とする理由のうち、課題点として挙げられていた理由をもう一度説明してほしい。

所管課（水とみどり課）：現在の指定管理は、水とみどり課が所管するすべての公園及びスポーツ振興課が所管するすべての運動施設をひとつの案件として指定管理者に管理を任せている。スケールメリット等のメリットはあるが、管理施設の業種業態が異なることから事業者が限定的となり、結果、競争性が発揮されていない懸念があることから、分割発注することを検討したいと考えている。

所管課（水とみどり課）：水とみどり課が所管する公園のうち、一部の公園にはテニスコートやグラウンドといったスポーツ施設が含まれるものがあり、スポーツ振興課が所管するテニスコート等のスポーツ施設と一体的に管理させるために一括公募としてきた経緯がある。収益性のない、例えばちびっこ広場といった地域の小さな公園も管理施設に含まれており、全体として大きな指定管理案件となっていた。この度、施設の特性に応じたグルーピングに見直すべきではないかとなり、その分割案を検討する期間として、2年間の期間を頂きたい。

委 員：所管するセクションが異なる、管理する施設の特性が異なるが、一部には同種の施設が含まれるため、一括で指定管理者を指定していたと理解している。説明によると、分割発注していくということか。

所管課（水とみどり課）：分割を検討したいと考えている。スケールメリットを求めるために一括発注としたことにより、管理規模が大きくなってしまった。施設の機能及び収益性に着目した分割発注とするため、施設のグルーピング案を検討する期間として、現指定管理者を2年間非公募により指定したい。

委 員：今年度末で現指定管理期間が終了し、通常であれば公募により5年間の管理を行う新たな指定管理者を募集するところであるが、グルーピングの見直しを検討したく、現指定管理者に対し、非公募で2年間の指定をしたい、という理解でよいのか。

所管課（水とみどり課）：そのとおりである。

所管課（スポーツ振興課）：補足として、スポーツ振興課で所管する各市民プールについて、老朽化が相当進んでいるところであり、中央公園敷地内に全天候型屋内プールとして集約・再編する検討を進めている。早急に施設整備を行う必要があるものの、中央公園の指定管理業務の仕様への影響は非常に大きいため、施設整備の検討期間として、現指定管理者を2年間非公募により指定したい。

委員長：ひとつの質問に対する議論が長引いているため、後程再度議論するものとし、次の質問へ移行したい。

委 員：非公募とする理由について、大きく3点挙げていたと思う。グルーピング、プール再編、もう1点についてもう一度説明してほしい。

所管課（水とみどり課）：令和5年2月に策定した「スマート公園・岸和田～アクションプラン～」である。非公募とする理由は、①施設機能と集客力に着目したグルーピング検討、②スマート公園・岸和田～アクションプラン～、③全天候型屋内プールの整備検討の3点である。

委 員：以前利用されていたオーパスシステムから予約システムが変更されているが、なぜか。

所管課（スポーツ振興課）：現在使用している予約システムは「岸和田市公共施設予約システム」である。オーパスシステムで予約可能な施設はスポーツ施設に限られていたが、岸和田市公共施設予約システムは幅広い公共施設に対応しており、市民の利便性が向上している。本市で岸和田市公共施設予約システムを導入する際、スポーツ施設の予約システムをオーパスシステムから移行したものである。

委 員：市民の費用負担面はなにか変わったか。

所管課（スポーツ振興課）：オーパスシステムは初回登録時に登録料の負担が利用者に発生していたが、現行の岸和田市公共施設予約システムでは不要となっている。

委 員：各仕様書における岸和田市公共施設予約システムの業務について、運動広場等以外の仕様書にはシステムの無償貸与に関する記載があるが、運動広場等には記載がない。

所管課（スポーツ振興課）：運動広場については予約の対応が他施設と異なり、一括して総合体育館の受付で対応を行っているためである。

委 員：浜工業公園の広場も同じ対応か。

所管課（水とみどり課）：浜工業公園は水とみどり課所管施設となっており、岸和田市公共施設予約システムでの対応となる。

委 員：リスク分担表における経年劣化等による補修について、50万円以上は市と協議、50万円未満は指定管理者の負担とし、その上限額は募集要項に記載の年間修繕額とする旨記載がある。経年劣化の著しい施設もあるが、募集要項に記載の上限とする年間修繕額とはどのような内容か。

所管課（水とみどり課）：上限とする募集要項に記載の年間修繕額については、例えば公園の場合は年間 1,300 万円に設定し、指定管理料に積算している。遊具等に修繕の必要性が生じたとき、例えばブランコの座板の交換といった場合には消耗部品と捉え、指定管理料の修繕費の中で指定管理者に対応させている。なお、ブランコ自体が経年劣化等により使用できない状態にあり取り替えるような場合には、市で予算化の上対応している。

委 員：今年の1月、公園で遊んでいた児童が遊具（ターザンロープ）で指を損傷した事故があった。リスク分担表によると、施設の管理瑕疵により第三者に損害を与えた場合は指定管理者が、施設の設置瑕疵により第三者に損害を与えた場合は市がリスクを負うこととなっている。今回のケースはどちらの場合となるのか。また、損害賠償についてはどのように考えているか。

所管課（水とみどり課）：当該遊具のワイヤー及び滑車は約半年前に市から指示の上交換済みであり、また、ロープそのものの健全性には問題はなかった。今回のケースは、設置されているロープがそもそも短かった可能性があり、遊具の規格が現行の安全基準を満たしていなかったことに起因しているのではないかと考えているが、結論には至っていない。

委 員：管理瑕疵と設置瑕疵のボーダーラインは非常に難しい部分があるが、どちらであったのかは明確にしておく必要があると考える。

委 員：総合体育館の仕様書において、今回企画事業に武道教室が新たに追加されている。その内容は現在市民道場心技館で行われている教室であると思われるが、今後は心技館では

行わないということか。心技館の指定管理は今後どうなるのか。

所管課（スポーツ振興課）：現在指定管理施設として管理している市民道場心技館は、老朽化が著しく、市が定める目標耐用年数である 65 年まで今年を含めあと 3 年であり、また、耐震性にも欠けていることから、施設の今後の方向性の検討を進めているところである。このような状況により、現在の利用者の安全性及び活動拠点の確保の観点から、武道教室の総合体育館への移行を考えている。

委 員：リスク分担表に関連し、加害者不明の第三者によって施設を破壊された場合、どのような費用負担となるのか。

所管課（水とみどり課）：悪意のある破壊行為の場合、大半は加害者不明であり、最も多いのは落書きである。軽微な修繕のものであれば、指定管理料の修繕で指定管理者に対応させており、警察への被害届の提出は市で対応している。遊具や施設が修繕不能なまでに傷めつけられていた場合は、市と指定管理者で協議の上、市で別途予算化することも想定される。

委 員：共通仕様書の「2 管理運営の基本方針」、(4) 協働について、NPO 法人岸和田市スポーツ協会をはじめ、関係団体が列挙されているが、共通仕様書に具体的な名称を掲げていることから公共性の高い団体であると見受けられる。その公共性はどのように担保し、住民目線からも当該団体が公共的団体として妥当であるとロジカルに確認できるようになっているか。また、共通仕様書後段でも「スポーツ団体との連携」について再掲されているが、意図はなにか。

所管課（スポーツ振興課）：岸和田市スポーツ推進委員については、非常勤の特別職公務員という身分にあり、客観的にも公共性は担保されているものと考えている。これ以外の団体については、ご指摘のようなロジカルに確認できるものはないが、日頃から市の施策に協力を頂いている団体であることから、協働の対象として列挙した。仕様書後段での再掲については特別な意図はない。

委 員：市の施策への協力の相手方であるとするならば、「協働」とは意味合いが違う。両方で事業を生み出すことが協働である。各団体とどのような事業を行うのか、もう少し明確にしておく必要があると考える。

所管課（スポーツ振興課）：NPO 法人岸和田市スポーツ協会については、市内で多種目にわたる競技大会の実施を委託しており、協働による事業を行えているものと認識している。

委 員：共通仕様書の「13 法令等の遵守」について、冒頭で説明のあったように、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」を明記するとしたことは、昨今の社会情勢に鑑み、大変良いことだと思う。岸和田市人権尊重のまちづくり条例は記載しなくて良いのか。

所管課（スポーツ振興課）：岸和田市人権尊重のまちづくり条例の記載を追加する。

委 員：リスク分担表における経年劣化等による補修の際の 50 万円の線引きの理由は、指定管理者が指定管理料から修繕するのか、市が予算化し直接執行するのか、という役割分担

の線引きであると理解する。「募集要項に記載の年間の修繕費を上限とする」という但し書きは、どのような効力を発揮するのか。年間上限額を超える場合は、誰が負担するのか。

所管課（スポーツ振興課）：例えば総合体育館では 300 万円が修繕費の年間上限額となっている。上限額を超える見込みであれば、市と指定管理者で協議の上、別途市の予算により修繕を行っている。50 万円を超える修繕の場合は、300 万円の上限に関わらず、市で予算措置の上直接執行する。

委 員：冒頭に非公募とする理由のひとつとして説明のあったグルーピングの見直しに関し、「集客力によるグルーピング」とはどのようなものか、もう一度説明してほしい。

所管課（水とみどり課）：例えば、総合体育館、中央公園、浜工業公園などの規模の大きい施設は駐車場が整備されており、有料施設も備えている。したがって、これらの施設では指定管理者が自主事業を実施することで、自ら収益を上げることが可能であると考えている。このように、収益性が見込める施設とそうでない施設とでグルーピングし、施設の価値を高めていくことが必要であると考えている。

委 員：改善要望ではなく、意見として述べる。グルーピングについては、はたして収益性のあるなしで考えていいものなのか、という疑問はある。公の施設であるので、行政の役目としては公益の達成が目的であり、儲かるかどうかは重要なわけではない。実施事業に専門性がある施設なのか、単純管理の施設なのかで分類すべきではと考える。

所管課（水とみどり課）：スケールメリットにより施設管理の効率化を図ることを目的に、ひとまとめの案件として前回公募した経過がある。その後、指定管理の規模が大きくなり過ぎたこと、管理内容の業種業態が多岐にわたることなどにより、公募時に競争が働きにくいのではないかと懸念に至り、適切に管理できるグループに分割することを検討していく時間を頂きたい。

委 員：インセンティブや経済効率のみを追求したグルーピングとならないよう、この議論を踏まえ適切に検討願いたい。

委 員：他に意見がないようであれば、公園・児童遊園等及び体育館・運動広場等における指定管理者の募集関係資料については了承ということで良いか。

各委員：（賛同）

委 員：公園・児童遊園等及び体育館・運動広場等における指定管理者の募集関係資料についての審議を終了する。

2. その他

行財政改革課より、次回の岸和田市指定管理者審査委員会の予定に関して説明。

- ・令和5年度第3回岸和田市指定管理者審査委員会は9月25日（月）の午後を予定
- ・非公募で募集する指定管理施設の仕様書等の審査を1案件、非公募で募集する指定管理施設のプレゼンテーション及び候補者選定を1案件予定。

委員長：次回9月25日（月）の審査委員会は、前半の仕様書等審査は公開の会議であるが、後

半のプレゼンテーションは申請者の秘密情報が含まれる可能性があることから、前半の仕様書等審査は公開で、後半のプレゼンテーション及び候補者選定は非公開で実施すべきと考える。よろしいか。

各委員：（賛同）

委員長：９月２５日（月）の第３回指定管理者審査委員会は、前半の仕様書等審査は公開で、後半のプレゼンテーション及び候補者選定は非公開で実施することとする。

以上